

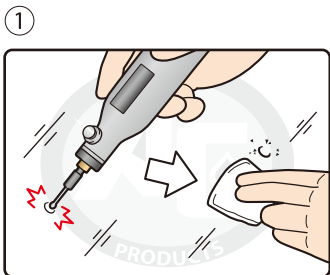


AMAZING CHEMICALS

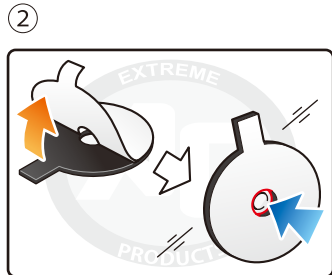
Windshield Repair System

作業手順

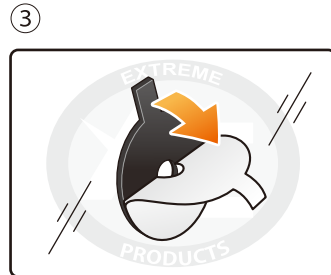
1：工具取り付け作業 (①～⑩) (作業時間 5 分以上)



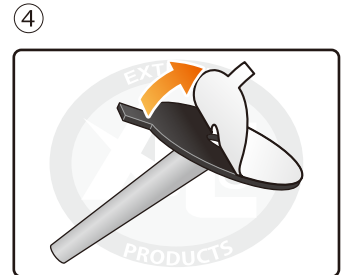
ドリルビット(電動)にて傷(衝撃点)の詰まりを取り除き、**レジン液の通り道**を確保します。切粉を除去してから次の工程へ。



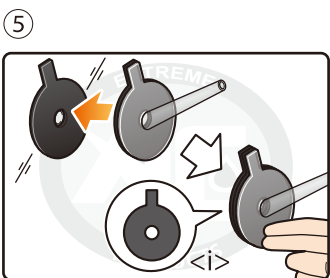
粘着シールの裏側を剥がし①で確保した液充填道にシール穴を合わせて**タブが上**になるよう貼って下さい。



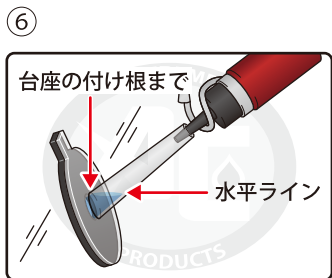
シールの**表貼り**を剥がす。



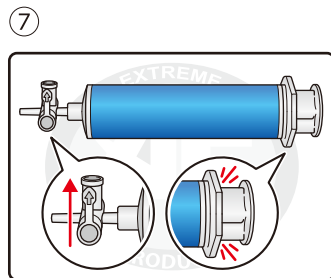
台座の**裏貼り**を剥がす。



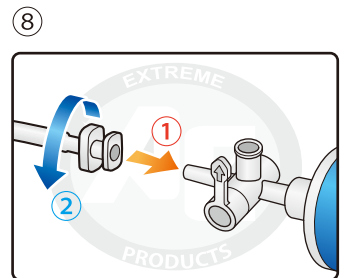
台座をシールに貼り合わせる。全体を指で軽くなぞって完全に密着させて下さい。貼り合わせて車内より確認すると<i>図</i>の様に見えます。



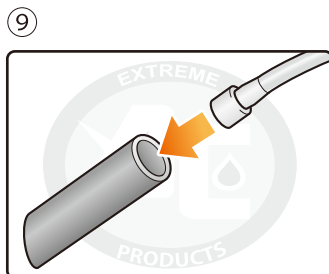
容器の注入口を台座に差し込み、**レジン液が水平ライン**(上図)に来るまで注入する。



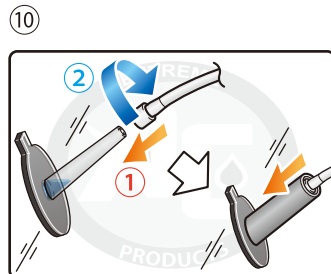
バルブが**直立**の位置にあり、プランジャーが最後まで押しこまれていることを確認する。



ポンプにホースを取り付ける。



紫外線カバーにホースを通す。



ホースを台座に取り付けて時計回りに締める。紫外線カバーを台座に被せる。

裏面へ⇒



旭エンジニアリング株式会社

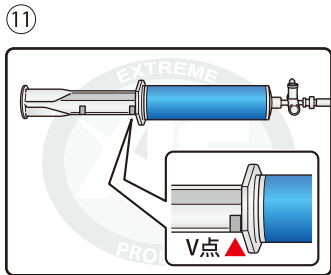
<https://www.asahi-engineering.com/>

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 4-4-3

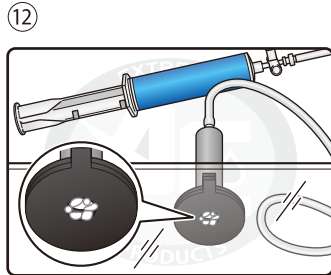
TEL : (06)6452-5811

FAX : (06)6452-5770

2：真空引き作業 (※⑪～⑫) (作業時間 5 分以上)

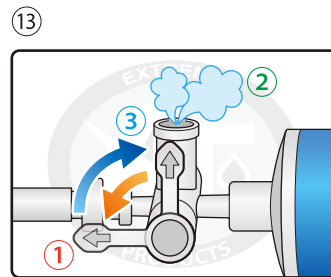


プランジャーをV点の切り込みまで引きロックする。

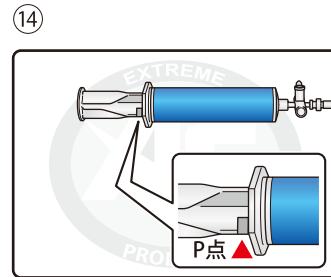


この状態で
5分以上待つ。

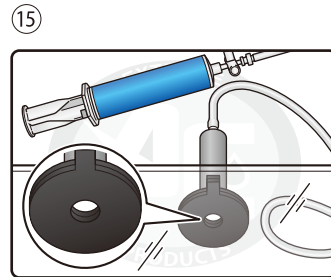
3：圧入作業 (⑬～⑮) (作業時間 10 分以上)



バルブを一度横に寝かしエアーが抜けたのを確認し、再度直立の位置へ戻す。

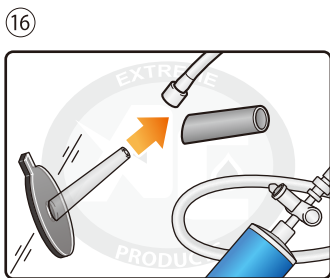


プランジャーをP点切込みまで押しこみロックする。

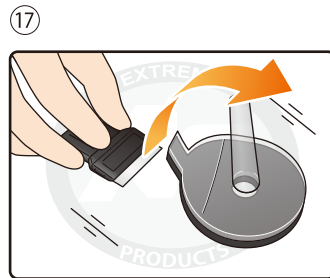


この状態で
10分以上待つ。
※気泡の無い綺麗な状態になったら成功です。

4：硬化・仕上工程 (⑯～⑳) (作業時間 5 分以上)



すべての器具を外す。

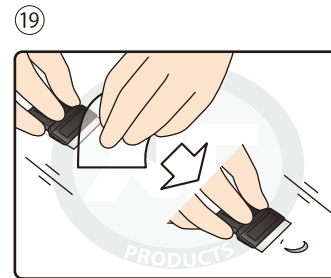


ブレードホルダーで台座・シールを剥がす。

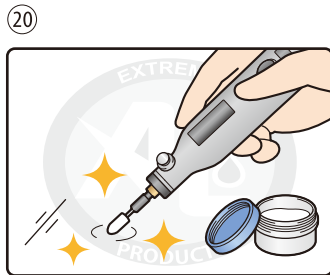


仕上げレジンを一滴たらしフィルムで遮断後、紫外線ライトを

5分以上照射し固める。



固まったら、フィルムを剥がし余分な部分をブレードホルダーで削り落とす。



仕上に超微粒子研磨剤で磨く。